



陣ヶ丸城の遠望(北側猪掛城麓から撮影)

登城ガイド
 ・標高……383m
 ・比高……90m
 ・所要時間……高橋城から15分

安芸高田 歴史紀行



シリーズ「お城拝見!」第84回

陣ヶ丸城

《高宮町原田》



周辺位置図(国土地理院地図に加筆)

伝承の「陣ヶ丸」が判明
 本市歴史民俗博物館では、12月8日まで企画展「高橋一族の興亡」を開催しています。この高橋氏の城だったとされる原田の猪掛城と谷を隔てた高橋城の付近に、「陣ヶ丸」という場所があることが『来原郷土史』にあります。「陣ヶ丸」とは高橋城の南側の山の字名で、この付近をおなじみの航空レーザ測量による赤色立体地図で確認すると、城跡らしき地形が見られました。そこで現地調査を行った結果、ここが城跡遺構であることがわかりました。今回はこの陣ヶ丸城跡を紹介します。

立地
 原田盆地を西から見下ろす山の上に所在します。高橋城から500m南の尾根上にあり、山全体は比較的なだらかです。

歴史
 伝承等は不明ですが、少なくとも昭和初期には猪掛城の一部と考えられていたようです。戦国時代に吉茂下庄と呼ばれたこの一帯は、高橋氏が支配していましたが、16世紀初めに宍戸氏が猪掛城を攻めて宍戸領となったと伝わります。「陣ヶ丸」以外にも付近の字には「上城」、「土居谷」、「宍戸山」など城や宍戸氏などに関係したものが多く、注目されます。



陣ヶ丸城跡略測図(作図 秋本哲治)



土塁の突出部(北側より撮影)

城跡
 全体は南北90m×東西80mの範囲で、荒く傾斜した郭Iを中央に、北と東に粗い平坦地が広がります。郭Iの縁辺部には低い土塁が断片的に残ります。東側には小規模な堀切があります。注目すべきは南西部の土塁突出部です。市内の城跡の中でも極めて珍しい防御施設で、半円形の空間内から敵を監視したと考えられます。

考察
 猪掛城または高橋城が高橋氏の城であるとすれば、攻撃した宍戸方(?)の文字通り陣地跡であった可能性があります。



ラジオ体操優良団体等表彰



この まさよし
 河野 正義さん

ラジオ体操の普及奨励に寄与し、著しい功績をあげられたことに対し、今年度の個人の府県等表彰として表彰されました。この表彰は昭和31年から毎年実施されています。



令和元年度 全国大会等出場選手一覧(10月・11月)

介護技術 第8回全国高校生介護技術コンテスト
 10月26日(土)・27日(日)/新潟県新潟市

- 【介護技術】
 ■吉田高等学校
 たにもと あいり
 谷本 亜莉(吉田校3年)
 なかひがし ゆき
 中東 結紀(吉田校3年)
 やまもと すずか
 山本 涼夏(吉田校3年)

農業鑑定 第70回日本学校農業クラブ全国大会
 10月23日(水)・24日(木)/福島県福島市

- 【農業鑑定競技】
 ■吉田高等学校
 さかい もとき
 境 基樹(吉田校3年)

駅伝 第51回全日本大学駅伝
 11月3日(日)/愛知県名古屋市～三重県伊勢市

- 【駅伝】
 ■環太平洋大学
 どいもり りょう
 土居森 諒(美土里町出身)

商品提供で
無料PR
※懸賞付きアンケート開催時

掲載料金
12,500円/月から

市内全てのご家庭に
全戸配布

発行部数
13,400部/月

知ってほしい、
広報あきたかた
 伝えたいを
広告募集!
 叶えます。

お気軽に
 お問い合わせ
 ください



広告掲載イメージ

こんな感じで掲載されます!

〒760-0801 広島県広島市東区 総務課秘書広報室 ☎お太助フォン 42-5627 ▶市ホームページ 広報紙印刷物広告募集要領

